

八潮地区に関するアンケート調査(住民アンケート)実施結果

品川区

調査の目的・対象

■ 調査の目的

本調査は、八潮五丁目地区における維持・保全すべきまちの魅力や、解決すべき課題に適応した計画的なまちづくりを推進するために、広く住民の皆さまのご意見をお聞かせいただきたく実施しました。

■ 調査の対象

八潮五丁目地区の全戸を対象としました。

調査の概要・回収率

■ 調査の概要

- 調査方法 アンケート調査票を1戸につき2部ずつポストイング配布し、郵送にて回収を行った
- スケジュール
 - ・配 布 平成31年2月22日（金）
 - ・回 収 平成31年3月24日（日） 投函期限

■ 回収率

	全体	分譲	賃貸
配布戸数	5,288戸	1,859戸	3,429戸
回収戸数	1,710戸	870戸	840戸
回収部数	2,527部	1,353部	1,174部
回収率 (回収戸数/配布戸数)	32.34%	46.80%	24.50%

アンケートの内容

問1. 回答者について

問2. 八潮地区の魅力について

問3. 八潮地区の課題について

問4. 将来の方向性について

問5. 居住継続の意向について

問6-1. 住み続けたいと思う理由

問6-2. 別の場所に住みたいと思う理由

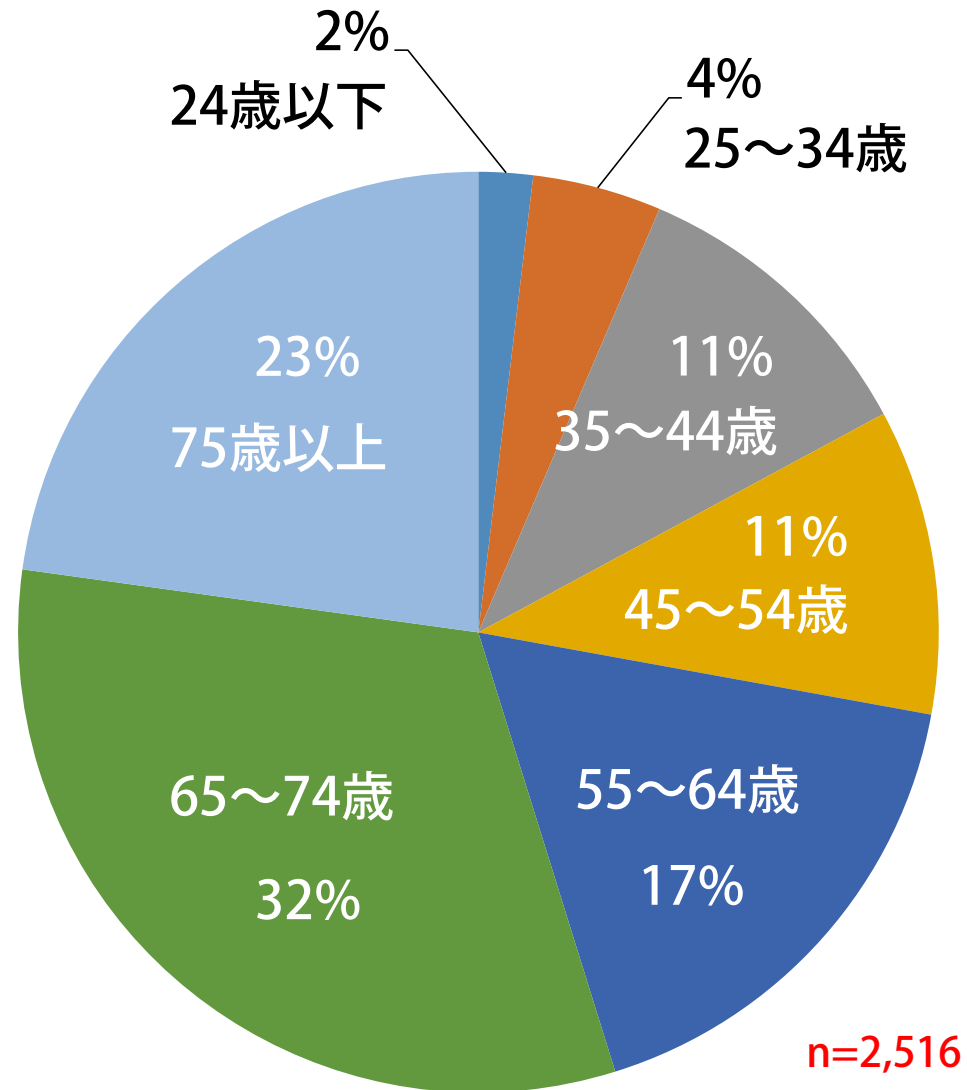
問7. 自由回答

調査結果

※世帯に関する回答の集計は世帯単位で行い、その他の回答に関しては全数集計とした。
（「世帯回答」と「全数回答」と表記）

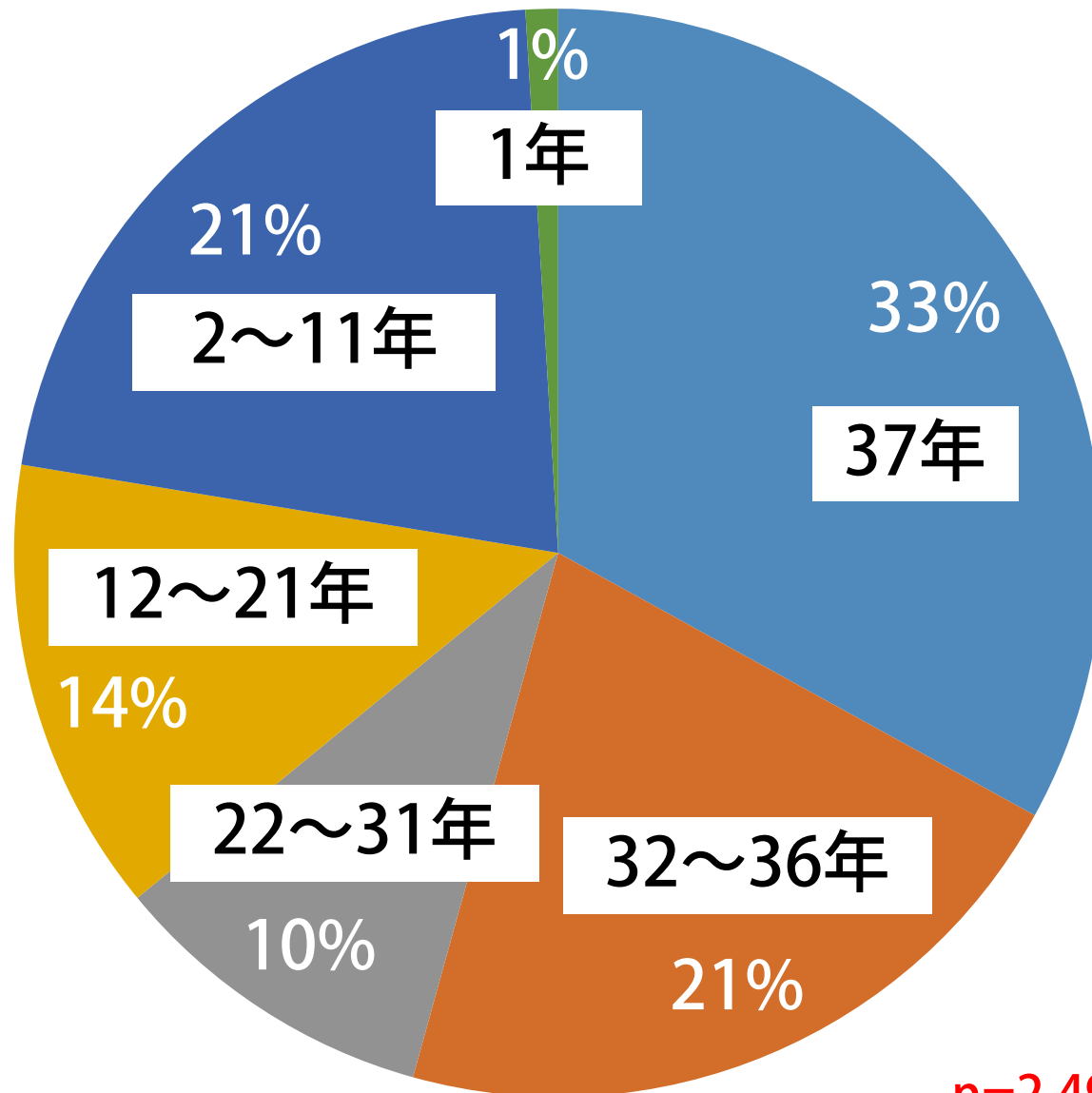
問1. 回答者について 年齢構成

「全数回答」



問1. 回答者について 居住開始年

「全数回答」



- 1983～（まちびらき）
- 1984～1988
- 1989～1998
- 1999～2008
- 2009～2018
- 2019～

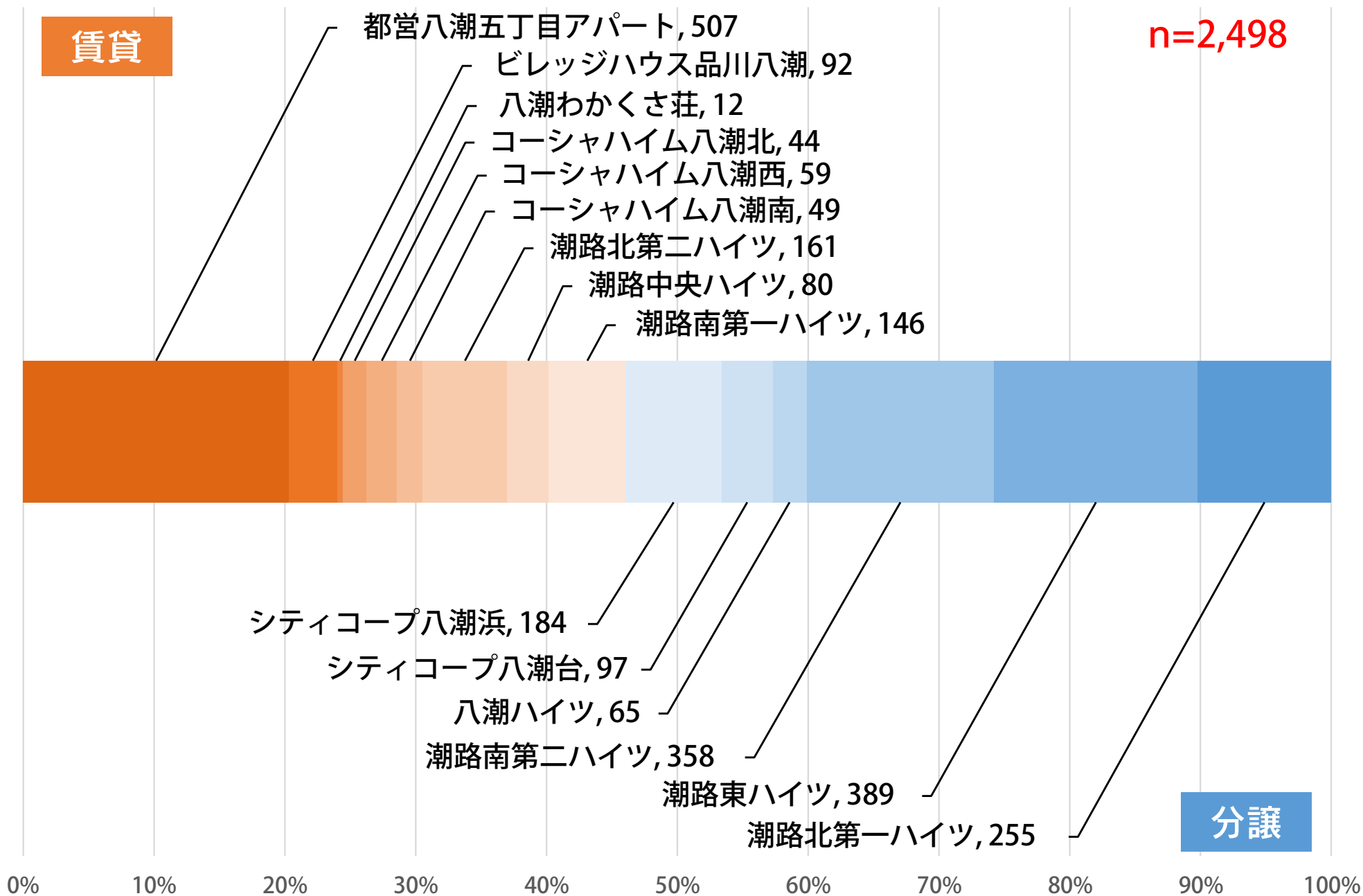
1983年：まちびらき

1985年：全建物建設完了

n=2,499

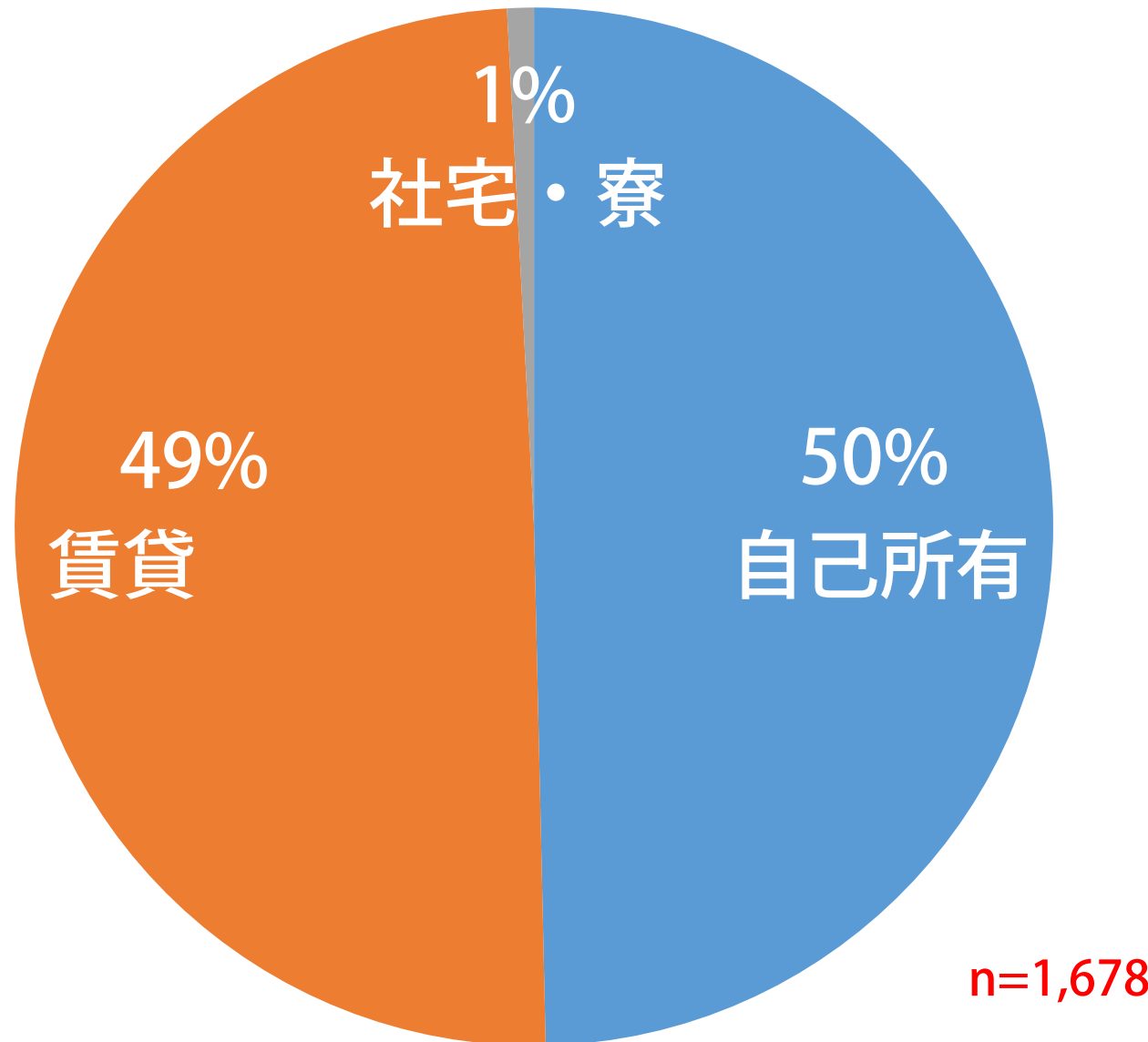
問1. 回答者について 居住建物

「全数回答」



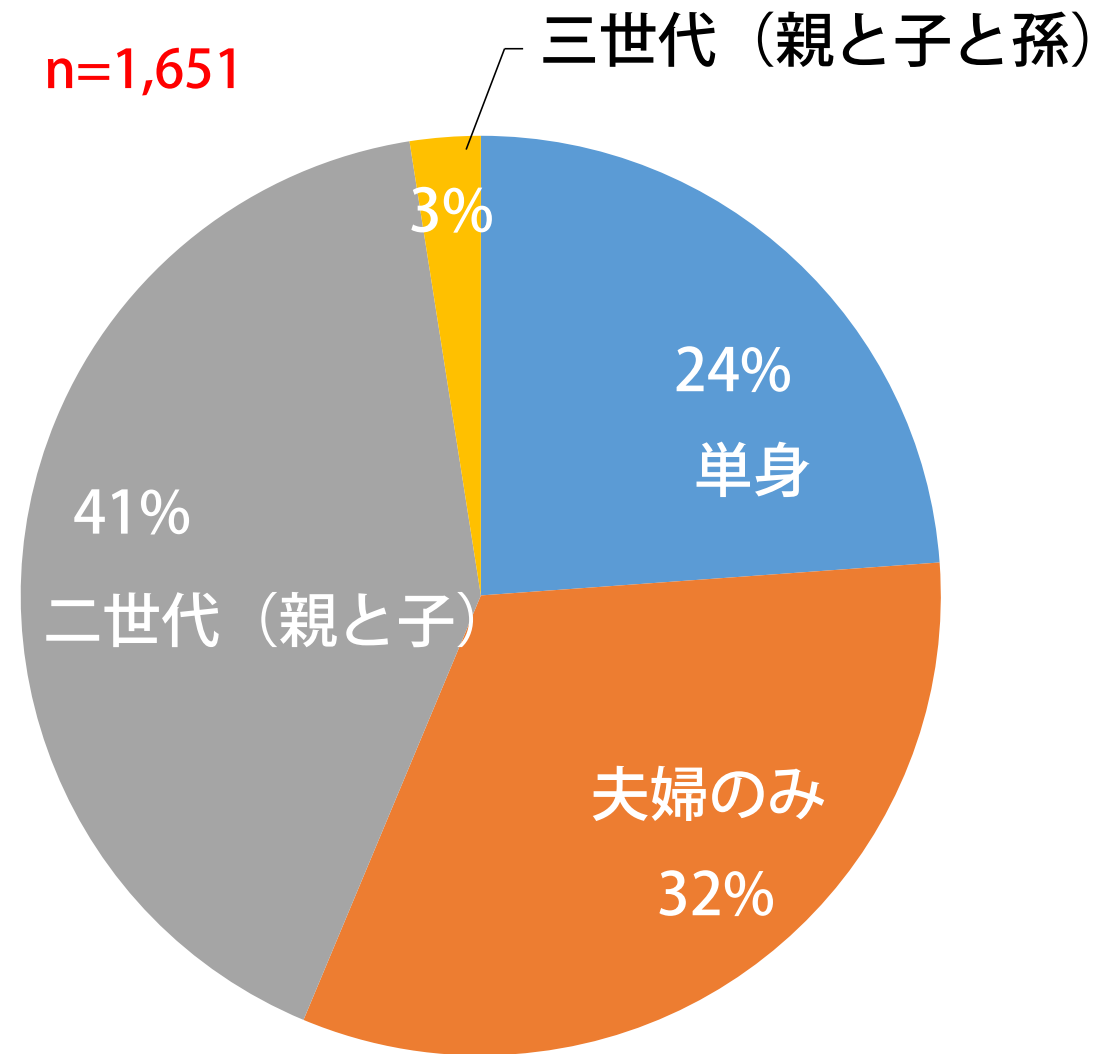
問1. 回答者について 居住形態

「世帯回答」



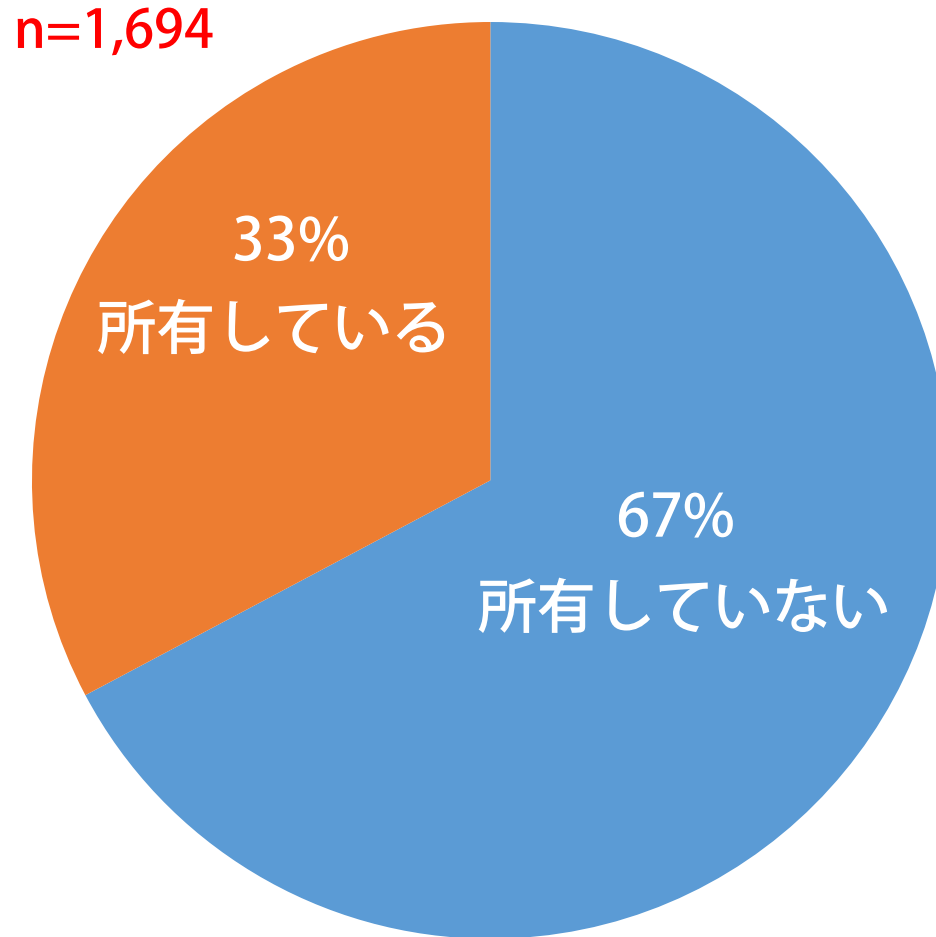
問1. 回答者について 家族構成

「世帯回答」



問1. 回答者について 自家用車の所有

「世帯回答」

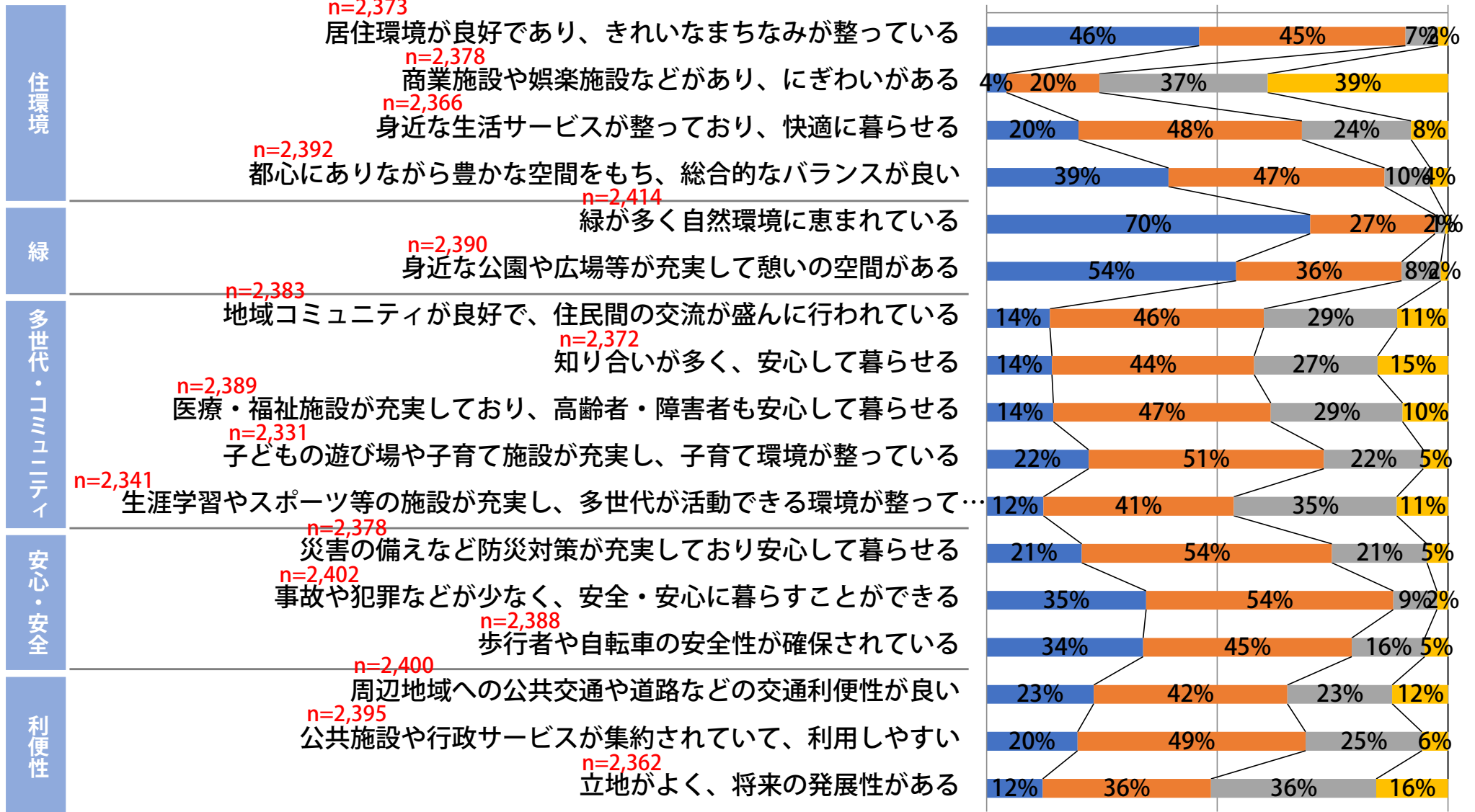


問2. 八潮地区の魅力について

「全数回答」

■ そう思う ■ やや思う ■ やや思わない ■ 思わない

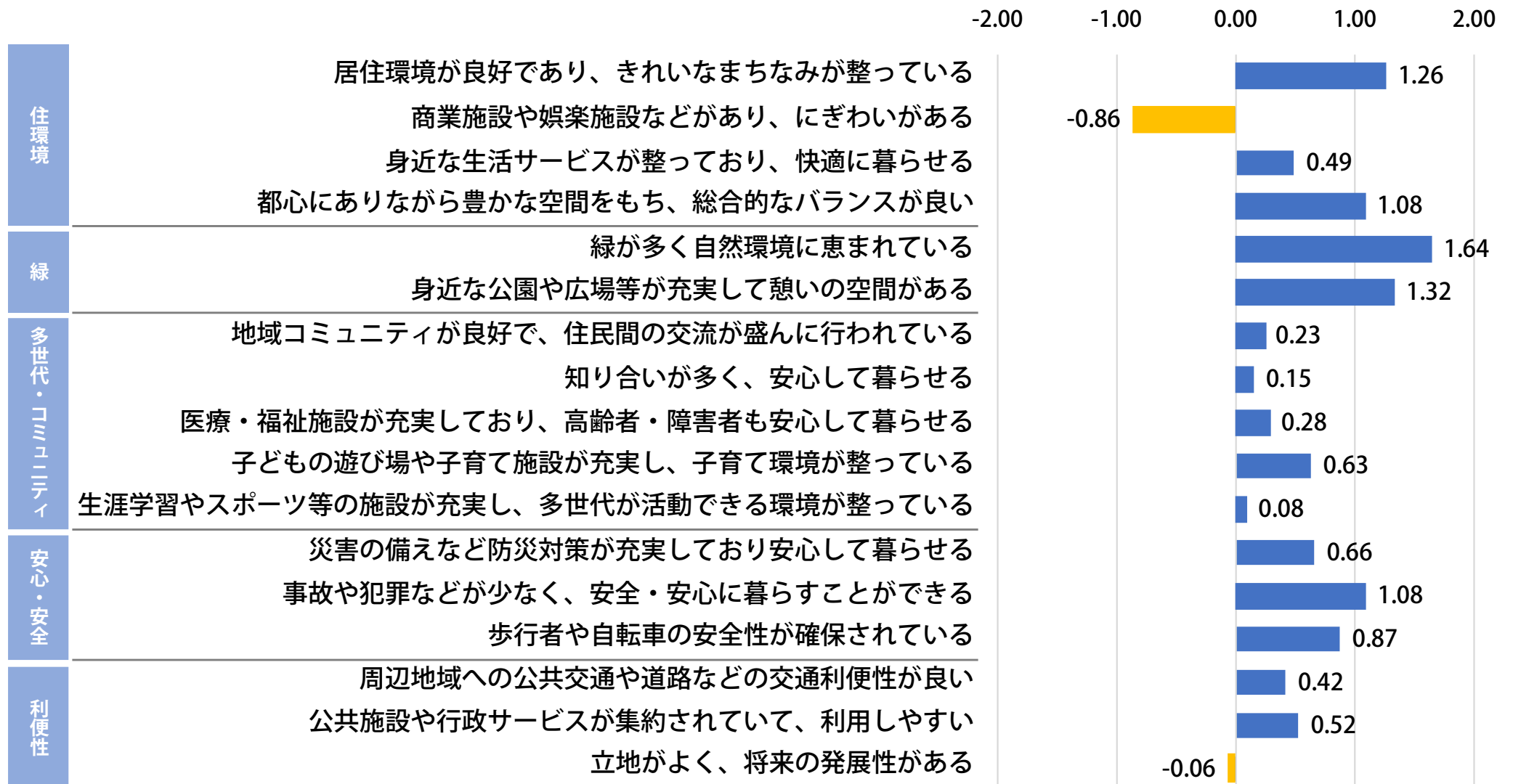
0% 50% 100%



問2. 八潮地区の魅力について（点数化）

「全数回答」

「そう思う」2点、「やや思う」1点、「やや思わない」-1点、「思わない」-2点とし、項目ごとに合計点を回答数で除して点数化した。

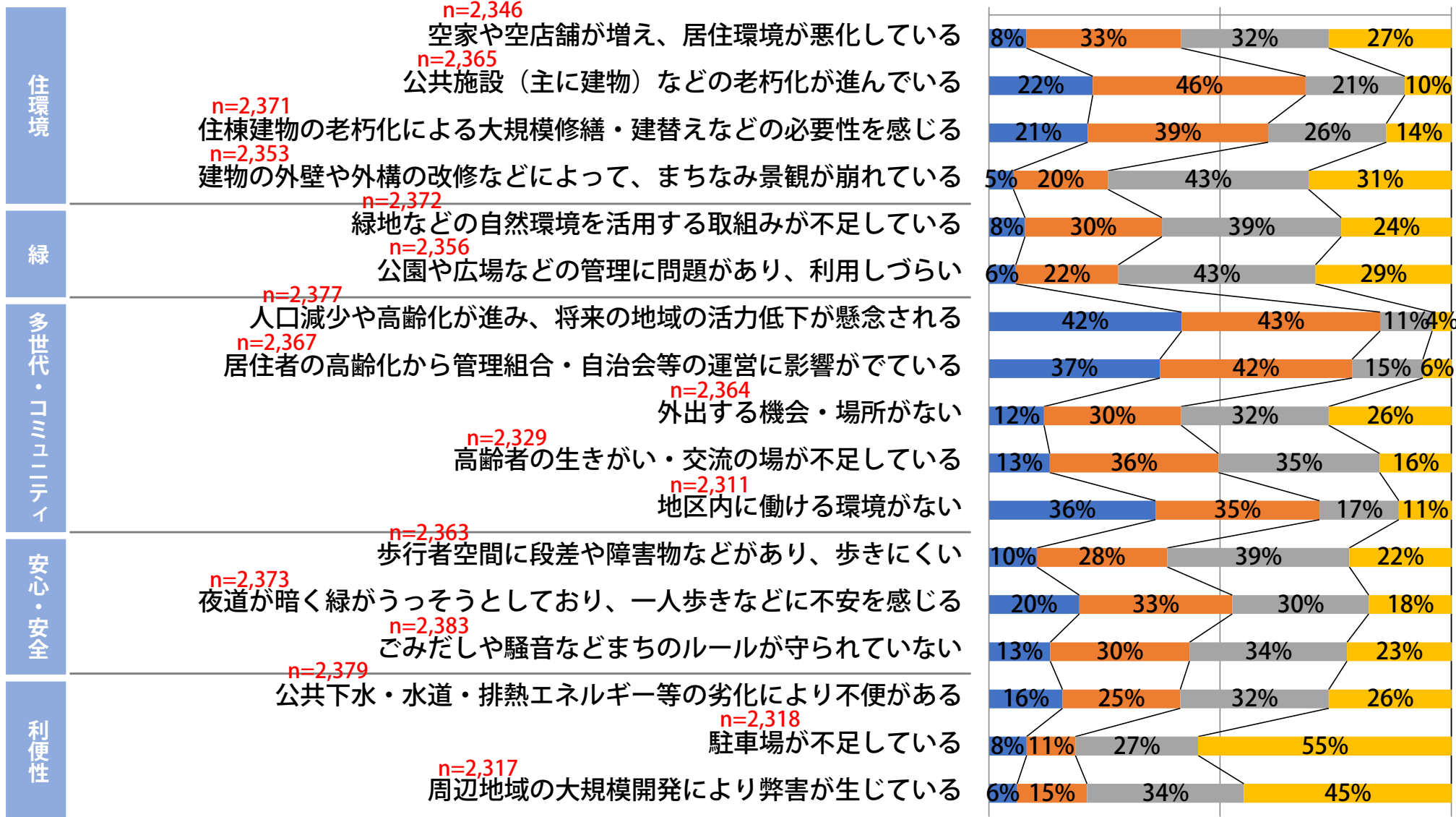


問3. 八潮地区の課題について

「全数回答」

■ そう思う ■ やや思う ■ やや思わない ■ 思わない

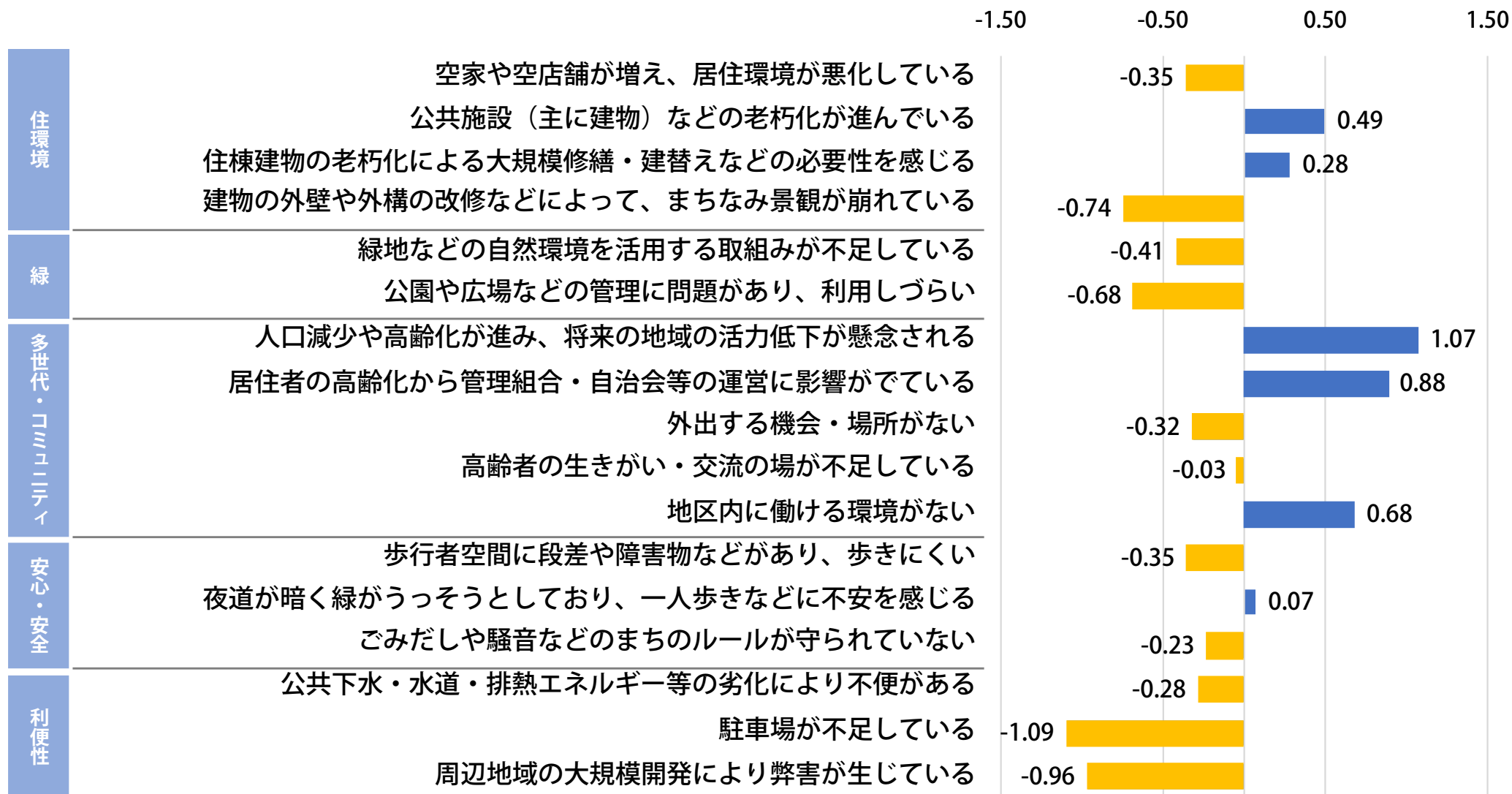
0% 50% 100%



問3. 八潮地区の課題について（点数化）

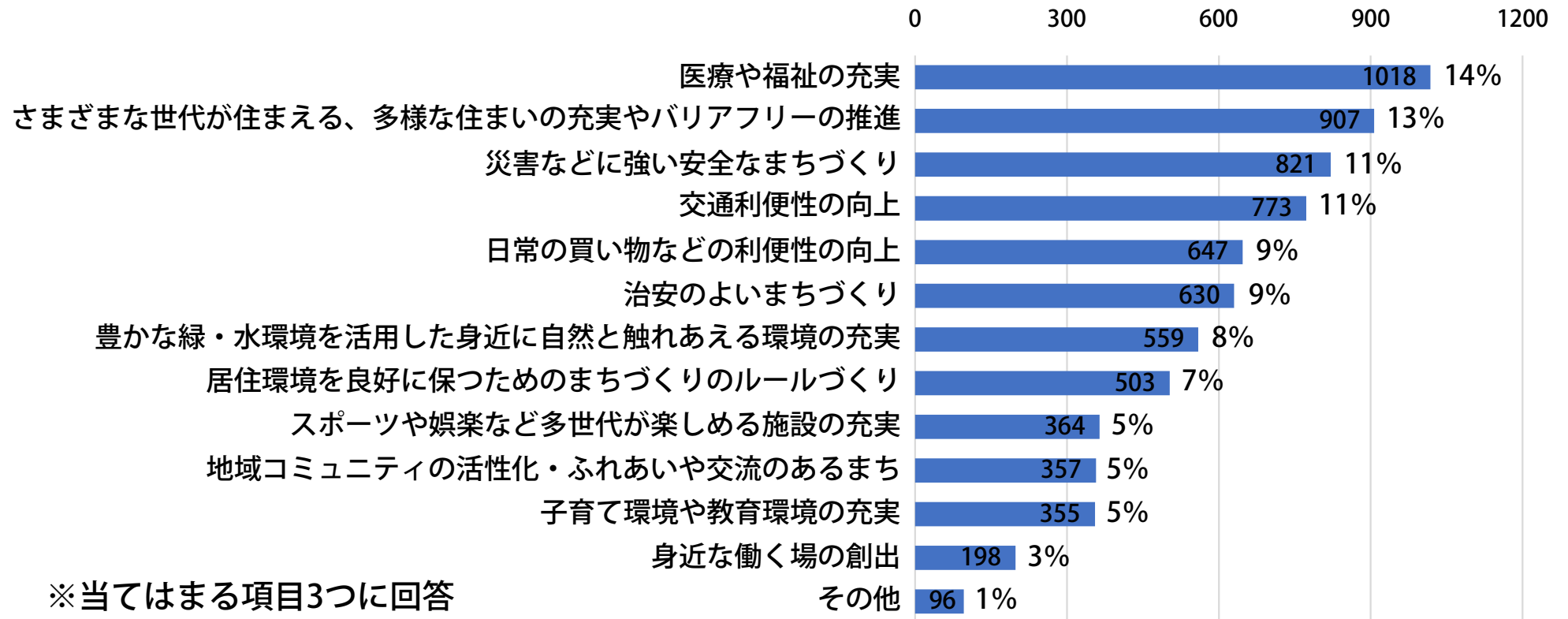
「全数回答」

「そう思う」2点、「やや思う」1点、「やや思わない」-1点、「思わない」-2点とし、項目ごとに合計点を回答数で除して点数化した。



問4. 将来の方向性について (全体)

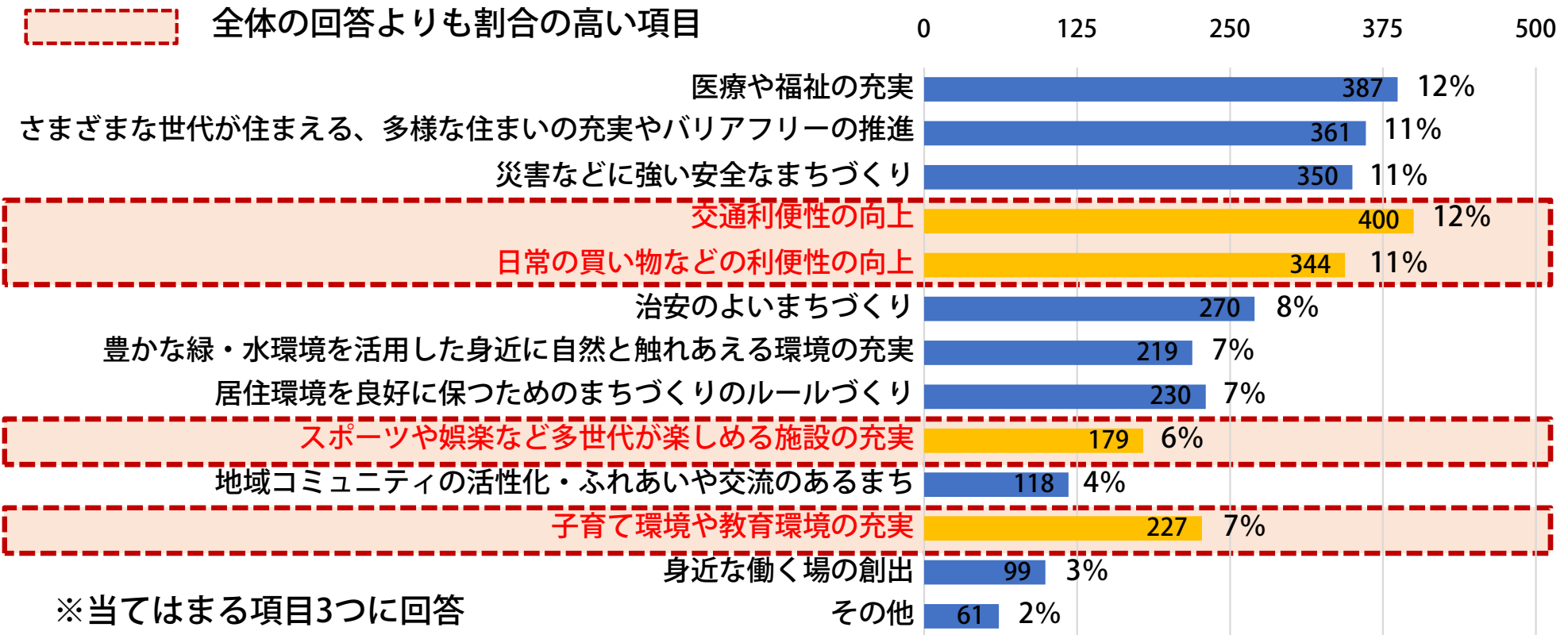
「全数回答」



- 将来の方向性として重視していくべき上位3項目は、「医療や福祉の充実」(14%)、「さまざまな世代が住まえる、多様な住まいの充実やバリアフリーの推進」(13%)、「災害などに強い安全なまちづくり」(11%)だった。

問4. 将来の方向性について (64歳以下)

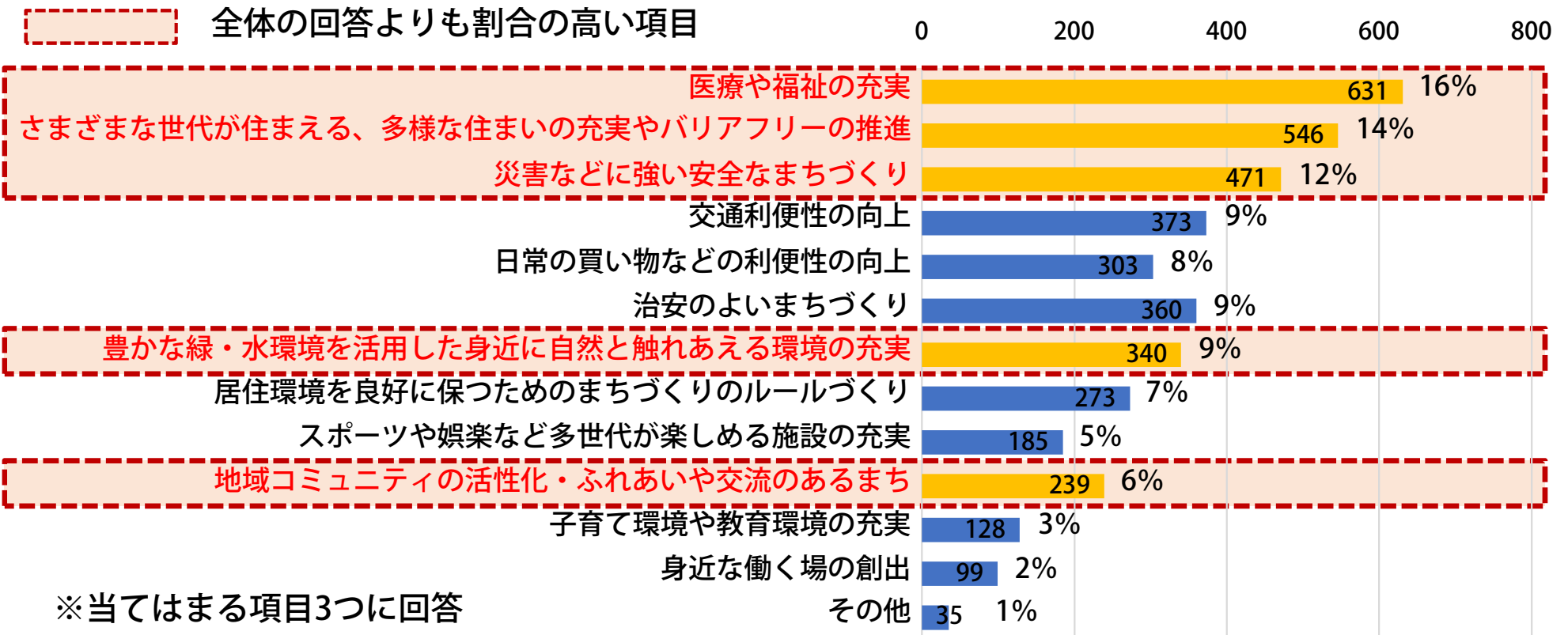
「全数回答」



- 64歳以下では、「交通利便性の向上」、「日常の買い物などの利便性の向上」、「スポーツや娯楽など多世代が楽しめる施設の充実」、「子育て環境や教育環境の充実」についての関心が強かった。

問4. 将来の方向性について (65歳以上)

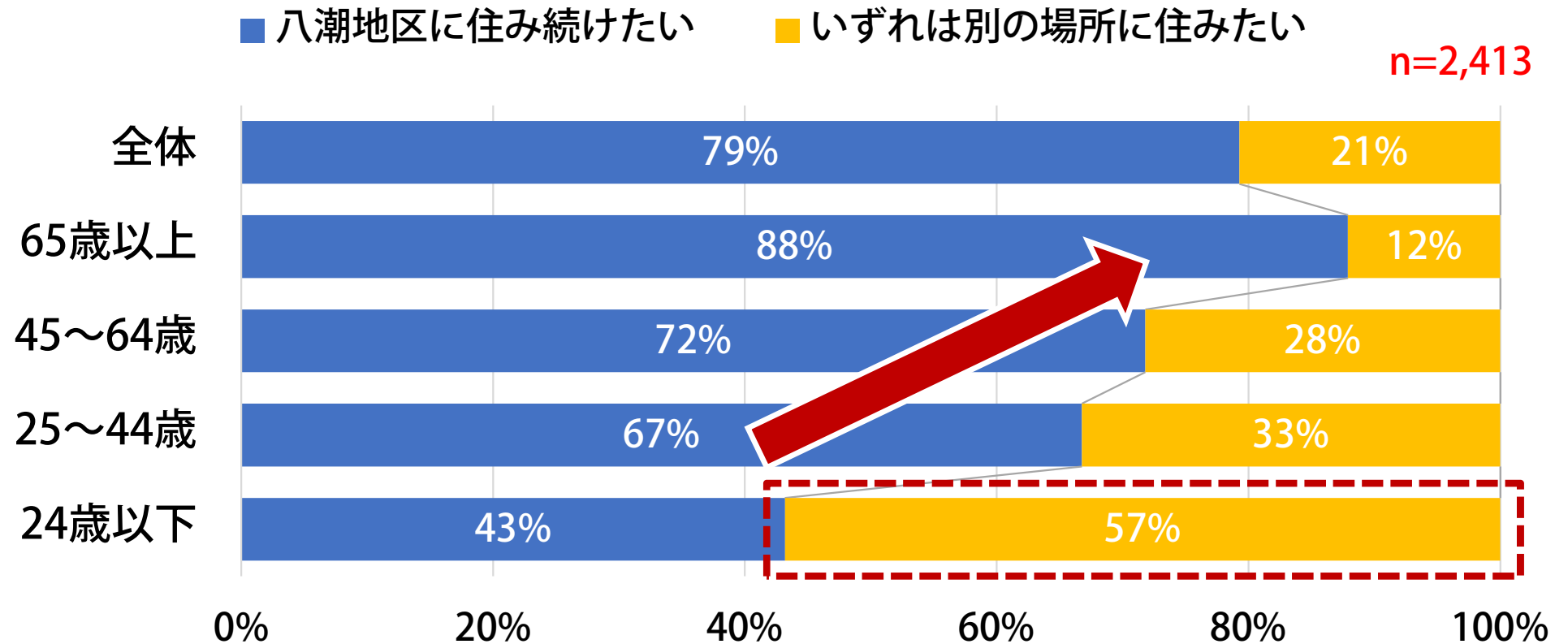
「全数回答」



- 65歳以上では、「医療や福祉の充実」、「さまざまな世代が住まえる、多様な住まいの充実やバリアフリーの推進」、「災害などに強い安全なまちづくり」、「豊かな緑・水環境を活用した身近に自然と触れあえる環境の充実」、「地域コミュニティの活性化・ふれあいや交流のあるまち」についての関心が強かった

問5. 居住継続の意向について

「全数回答」



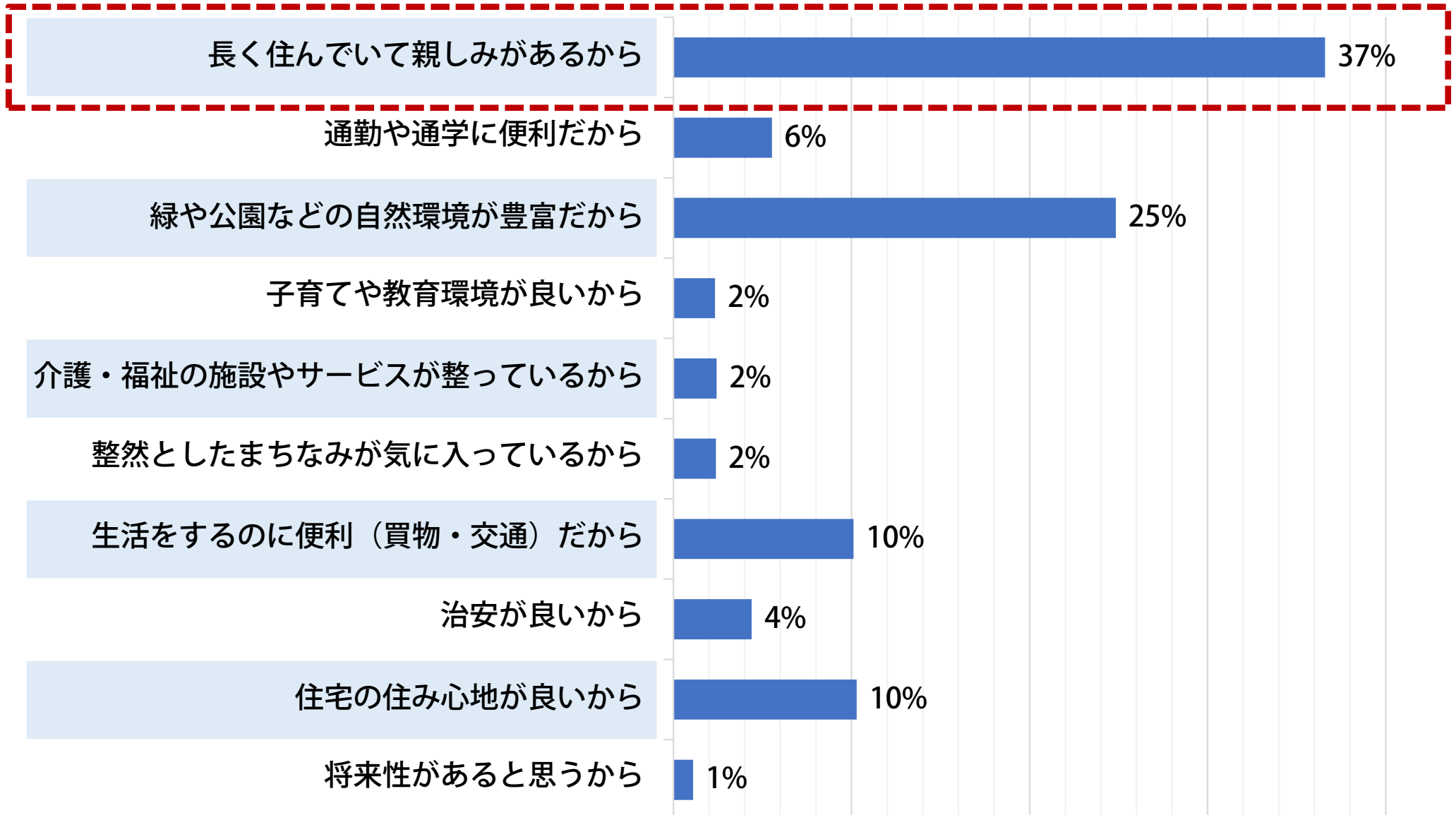
- 居住継続の意向について、年齢層が高くなるほど、「八潮地区に住み続けたい」という回答が多くみられた
- 24歳以下の回答者のうち、57%は「いずれは別の場所に住みたい」と回答した

問6-1. 住み続けたいと思う理由

「全数回答」

【全体】 n=2,186

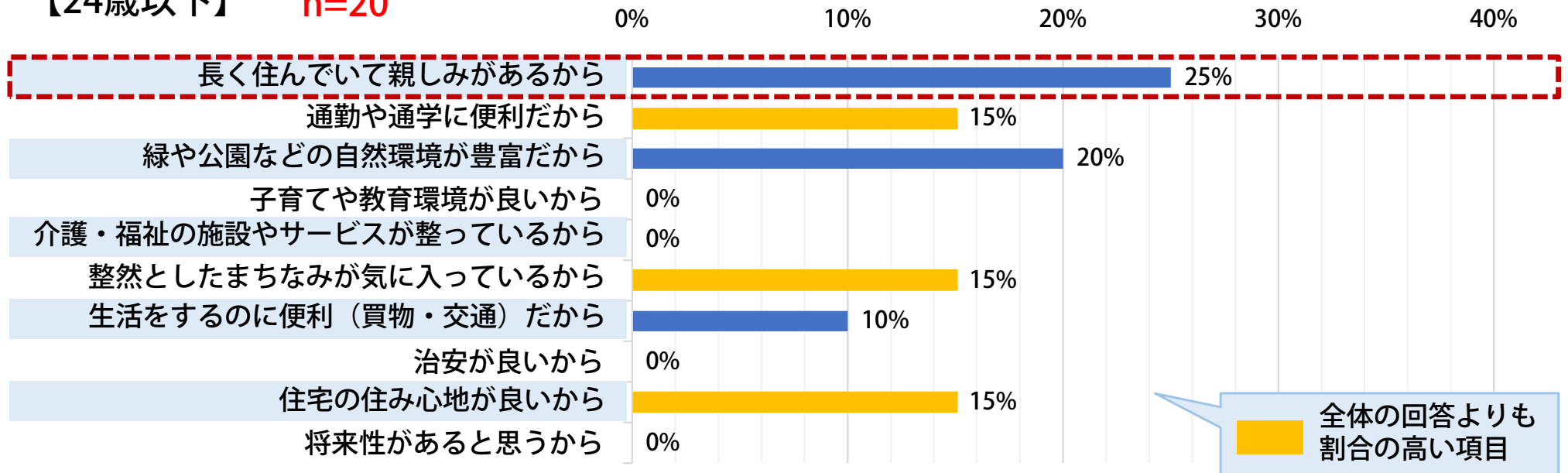
0% 10% 20% 30% 40%



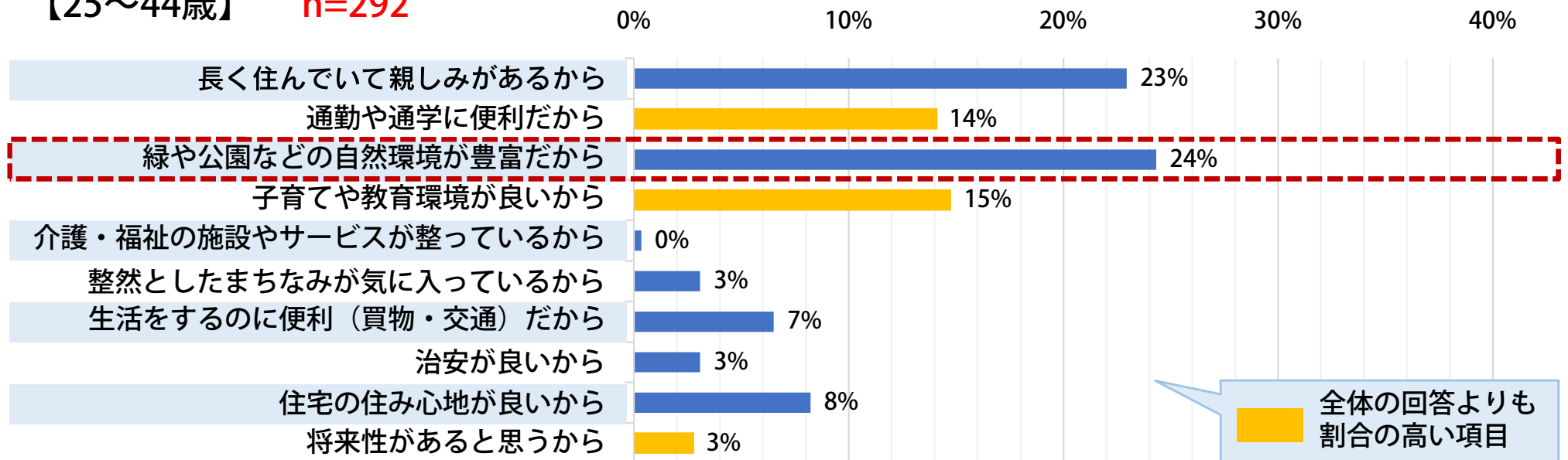
問6-1. 住み続けたいと思う理由

「全数回答」

【24歳以下】 n=20



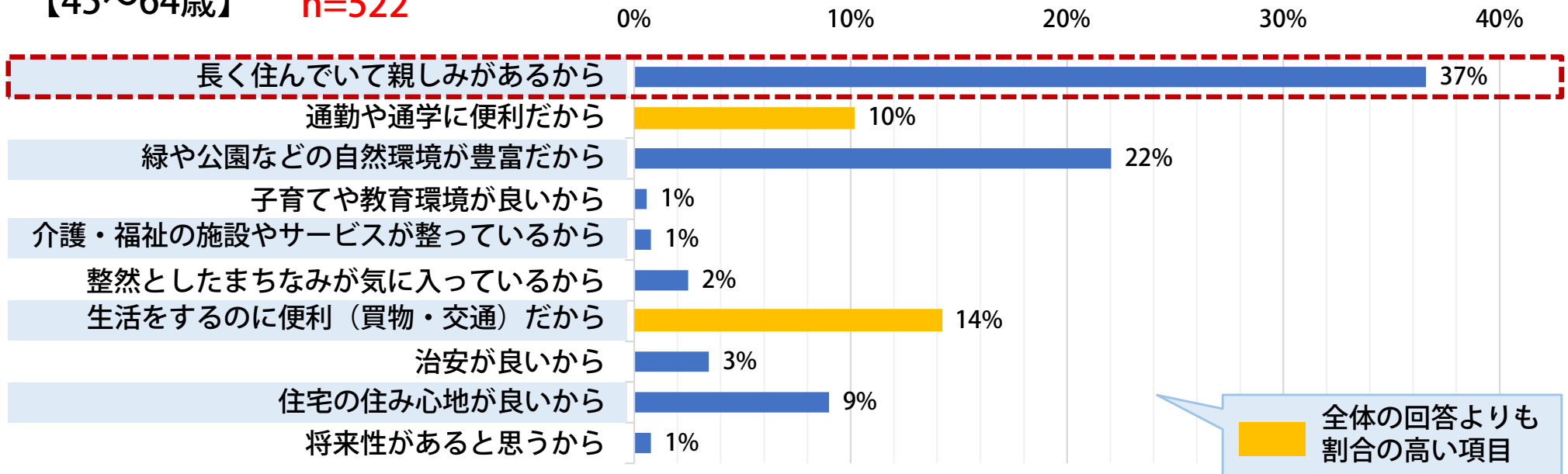
【25～44歳】 n=292



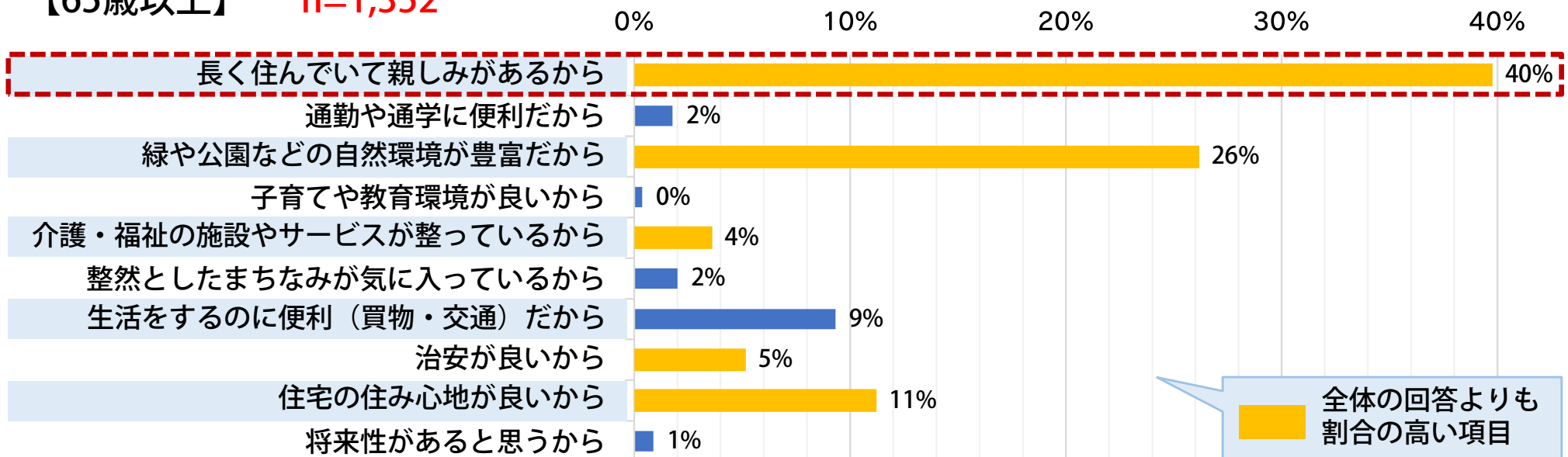
問6-1. 住み続けたいと思う理由

「全数回答」

【45～64歳】 n=522



【65歳以上】 n=1,352

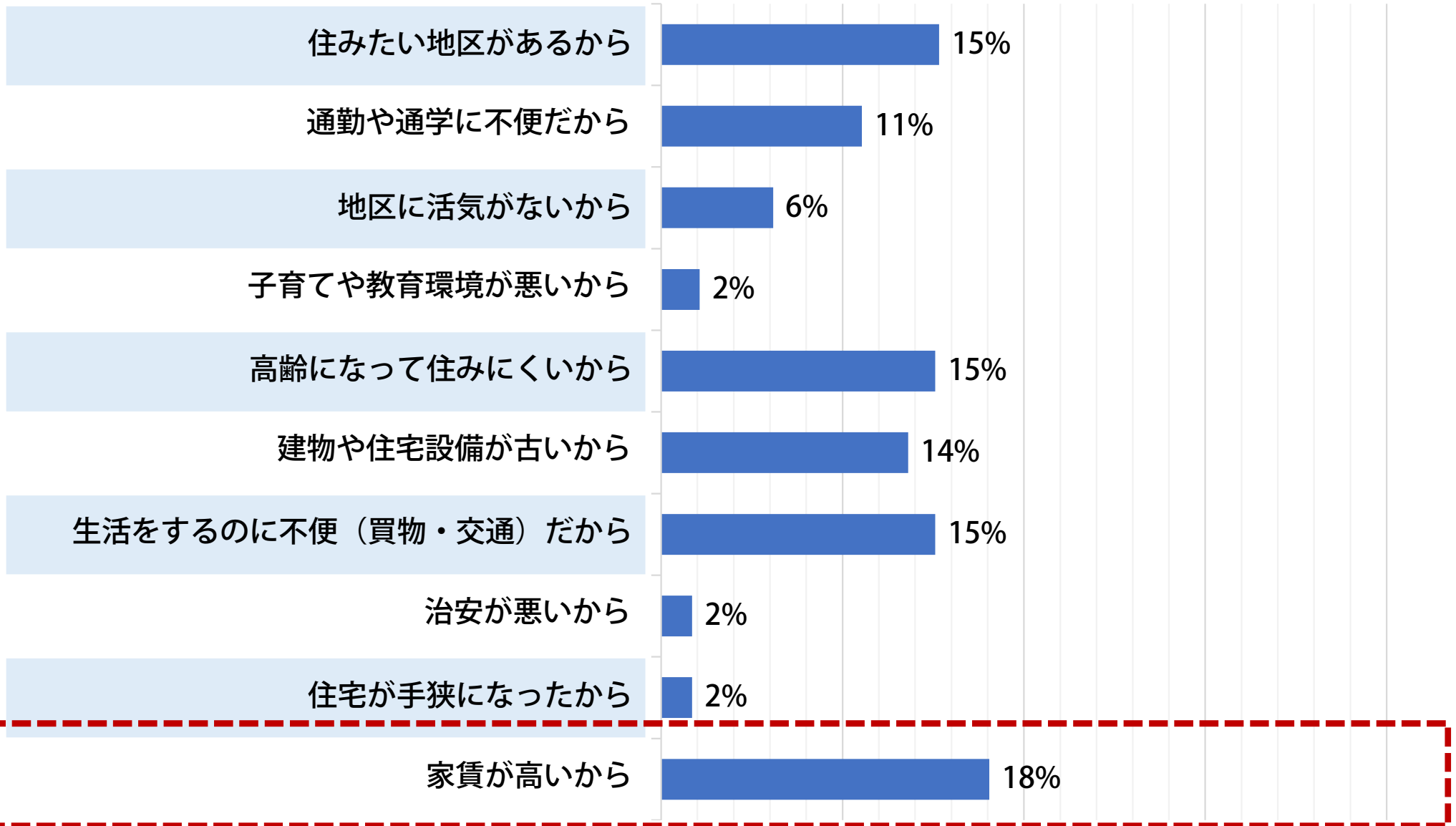


問6-2. 別の場所に住みたいと思う理由

「全数回答」

【全体】 n=470

0% 10% 20% 30% 40%

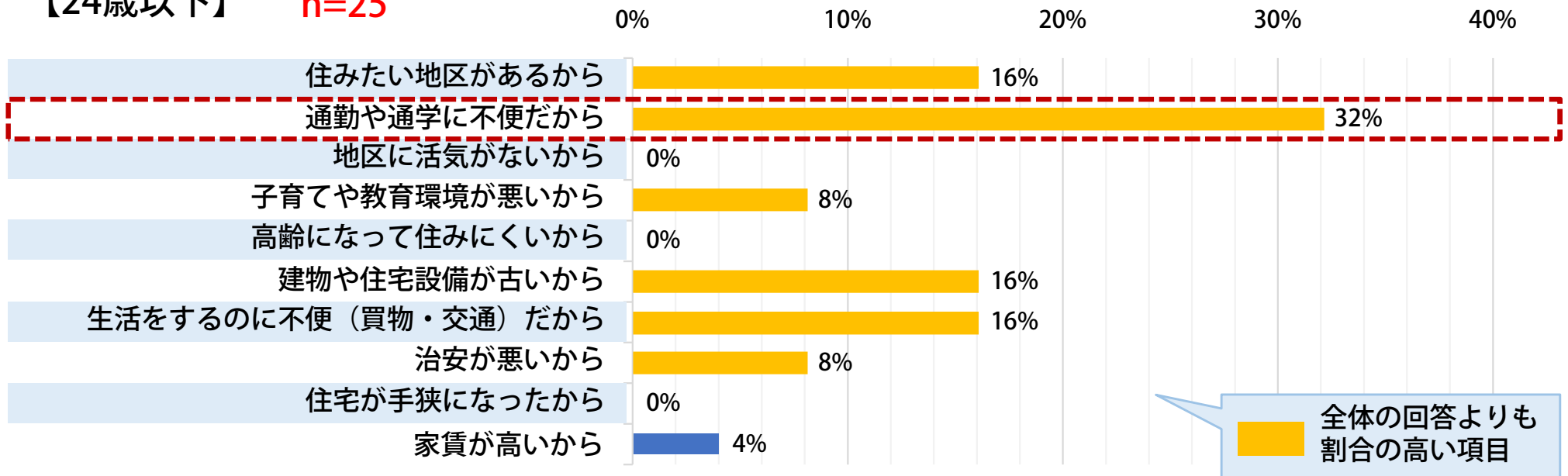


問6-2. 別の場所に住みたいと思う理由

「全数回答」

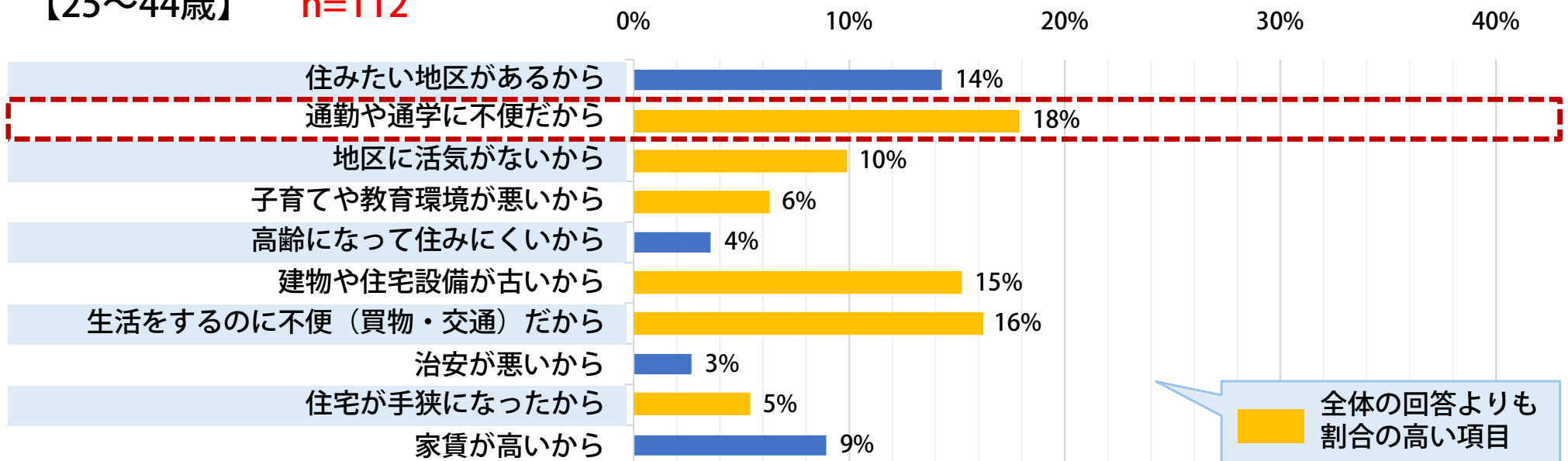
【24歳以下】

n=25



【25～44歳】

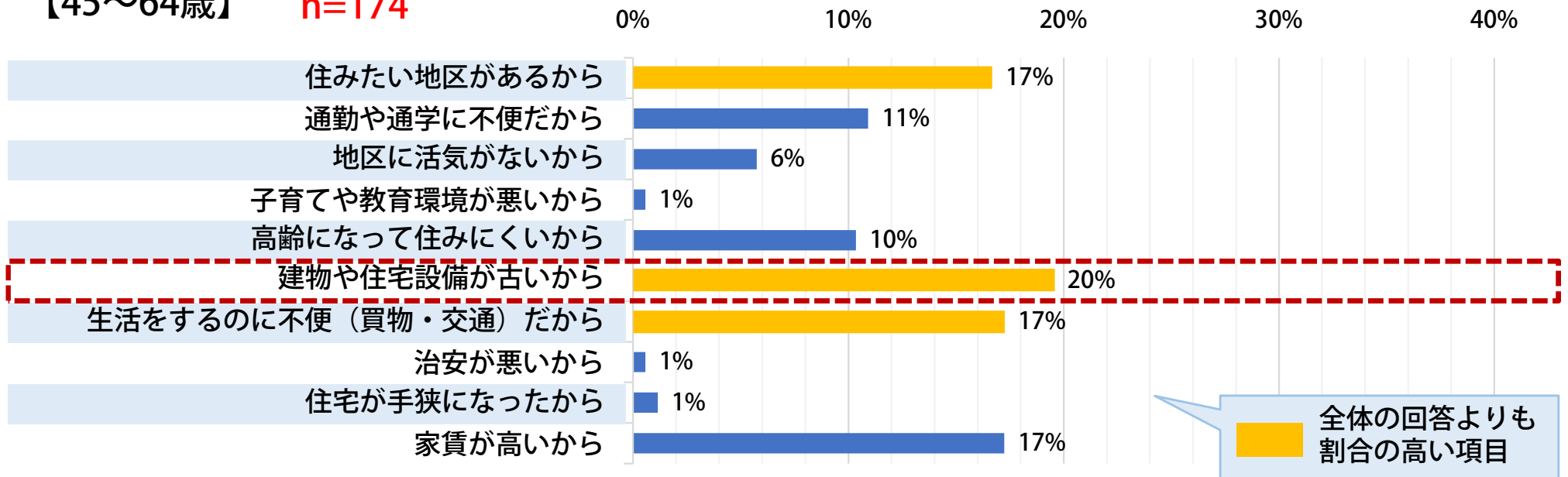
n=112



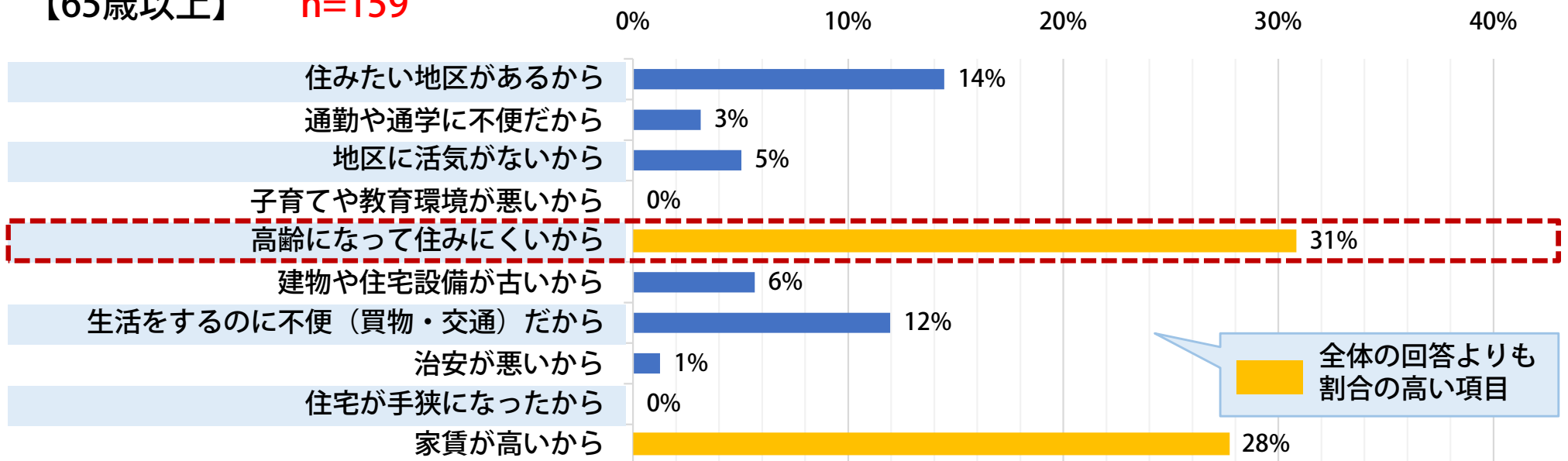
問6-2. 別の場所に住みたいと思う理由

「全数回答」

【45～64歳】 n=174



【65歳以上】 n=159



問7. 自由回答 (魅力について)

「全数回答」

利便性

- 都心・空港に近く、交通便利性が高い
- ゴミ出しが24時間可能
- 熱供給の利便性が高い

安心・安全

- 交通量が少なく、歩車分離が実施されている
- 防犯性が高い
- 防災性が高い

多世代・コミュニティ

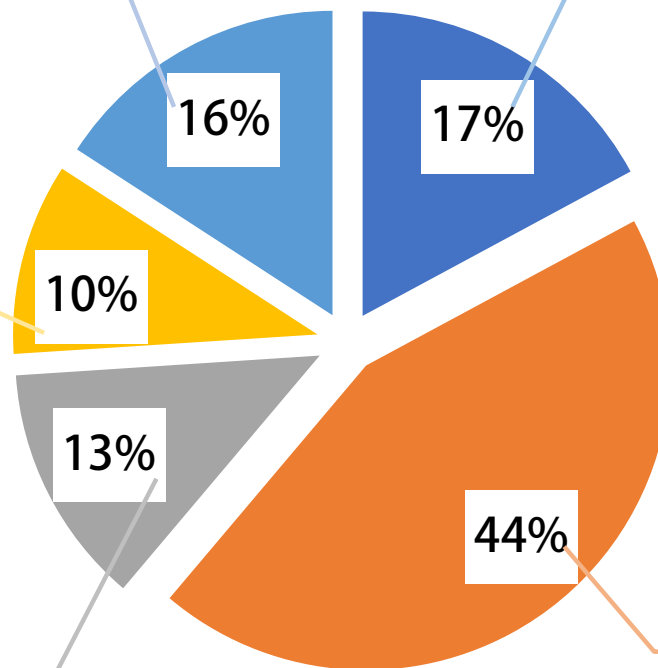
- 子育て環境が良好
- 交流の場が整っており、住民間のコミュニティが良好
- 運動をできる環境が整っている

住環境

- 居住環境が良好
- 安価な家賃
- 生活の利便性が高い
- 公共施設等の利便性が高い

緑

- 自然環境に恵まれている
- 景観が良好
- 運河沿いの環境が良好
- 多様な公園が利用できる



n=461

問7. 自由回答 (課題について)

「全数回答」

利便性

- ・ 交通利便性の向上
- ・ 熱供給の改善・撤廃
- ・ 娯楽施設の不足
- ・ 空き駐車場の活用
- ・ 生活利便機能の強化
- ・ 住戸プランの見直し

安心・安全

- ・ ルール・マナーの希薄化
- ・ バリアフリーの徹底
- ・ 防犯面の不安
- ・ 自動車・自転車マナーの悪化
- ・ 防災機能の強化

多世代・コミュニティ

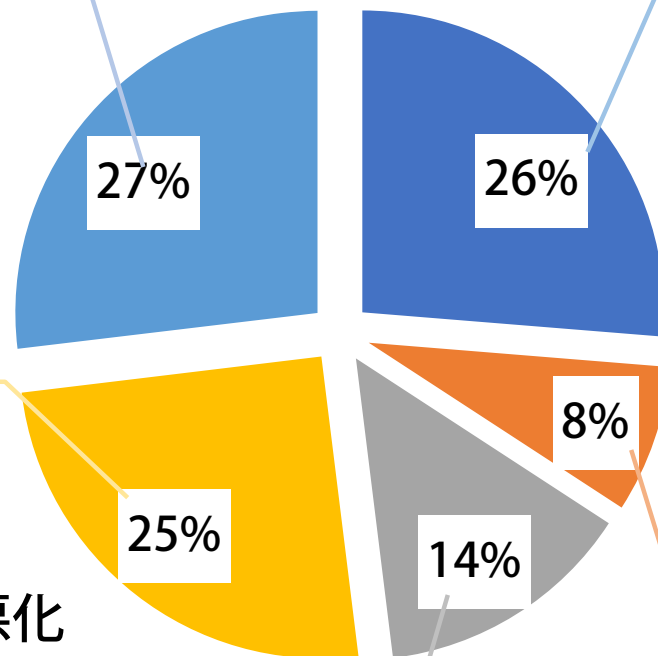
- ・ 高齢化問題
- ・ 子育て環境の整備
- ・ 高齢者施設の不足
- ・ 医療施設の不足
- ・ 交流の場の不足

住環境

- ・ 航空路変更等に伴う生活環境の悪化
- ・ 商業施設の活気不足
- ・ 建物の老朽化
- ・ 高額な家賃
- ・ 働く場の不足

緑

- ・ 緑の整備
- ・ 公園の整備
- ・ 野生動物被害



n=1,784